

# 公益財団法人 野村財団

## 第5期 事業報告書

平成26年4月 1日から  
平成27年3月31日まで

### I. 概況

当財団は、社会科学分野の学術研究・教育活動に対する助成、外国人留学生に対する奨学金の給付、世界経済に関する研究・研究会議の開催・研究成果の刊行、芸術文化の国際交流活動に対する助成及び若手芸術家の育成活動に対する助成を行うことなどにより、我が国の学術研究、世界経済及び芸術文化の発展に寄与し、国際的な人材の育成と国際相互理解の促進に資することを事業目的としています。当年度は、第5期事業計画に従い、以下のように事業を行いました。

社会科学助成事業については、研究プロジェクト、日本の研究者の海外派遣や海外在住研究者の日本への招聘、講演会等、奨学研究員、客員研究員及び研究設備に関する助成を実施するほか、東日本大震災からの復興支援奨学制度にもとづく奨学金の給付を行いました。

外国人留学生奨学事業については、日本の大学の大学院に在学し、社会科学又は人文科学の修学を目的とする外国人留学生に対する奨学金の給付を行いました。

世界経済調査研究事業については、世界経済の動向に関する研究会議及び世界の資本市場の最新動向に関する研究会議を開催し、またその研究成果を出版しました。

芸術文化助成事業については、美術部門および音楽部門の公募助成の他、新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成、敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。

財務面では、基本財産運用益は3億2,538万円で、基本財産の運用利回りは年率約3.1%でした。この他、野村ホールディングスから5,000万円の寄付金を受け入れました。これらを合わせた経常収益は3億7,561万円でした。事業費3億8,910万円、管理費1,544万円を合わせた経常費用は4億455万円で、当期経常増減額はマイナス2,893万円でした。この他に平成23年に減損した債券が額面金額で繰り上げ償還されたことに伴う経常外収益2億4,112万円と固定資産除却損400,000円を計上した結果、当期一般正味財産増減額は2億1,178万円でした。基本財産期末残高は106億円、指定正味財産期末残高は102億306万円、一般正味財産期末残高は8億5,527万円でした。

### II. 各事業の実施状況

#### 1. 社会科学助成事業

(1) 研究助成：研究プロジェクトに対する助成

助成件数：15件

助成額：865万円

(2) 国際交流助成：日本の研究者の海外派遣及び海外在住研究者の日本への招聘に対する助成

助成件数：16件（①派遣13件、②招聘3件）

助成額：850万円

(3) 講演会等助成：講演会・研究会議等に対する助成

助成件数：5件

助成額：284万2,586円

(4) 奨学研究員助成：東京大学大学院法学政治学研究科及び同経済学研究科附属日本経済国際共同研究センターの奨学研究員制度に対する助成

助成件数：3件

助成額：350万円

- (5) 客員研究員助成：東京大学大学院法学政治学研究科及び同経済学研究科の客員研究員制度に対する助成  
助成件数：2件  
助成額：50万円
- (6) 研究設備助成：図書、設備備品、特別講義の開設準備等の経費に関する助成  
助成件数：1件  
助成額：600万円
- (7) 復興支援奨学制度  
助成件数：16件  
助成額：2,000万円

## 2. 外国人留学生奨学事業

日本の大学の大学院に在学し、社会科学または人文科学の修学を目的とする外国人留学生のうち、留学生活上、経済的援助を必要とすると認められ、学業成績が優秀な者に対し一人月額15万円の奨学金の給付を行いました。

対象者：19名（2013年度生9名、2014年度生10名）

助成総額：3,420万円

## 3. 世界経済調査研究事業

### (1) 世界経済の動向に関する研究会議の開催

テーマ：「グローバル経済 - 2020年に向けての提言」（東京グローバル経済フォーラム、平成27年1月28日、東京）

テーマ：「2020年に向けての世界四大経済圏の展望」（マクロ経済研究会議、平成27年1月27日、東京）

テーマ：「グローバルな金融規制と金融経済動向」（東京大学金融教育研究センターとの共催、平成27年1月29日、東京）

### (2) 世界の資本市場の最新動向に関する研究会議の開催

テーマ：「都市化と財政・金融」（平成26年5月10日、桂林）

### (3) 研究成果の出版

「季刊中国資本市場研究」（平成26年4月、7月、10月、平成27年1月）

中国の資本市場に関する国内外の研究機関の研究者の論文集

この季刊誌を全国の160余の大学図書館等に寄贈しました。

### (4) ホームページでの調査研究成果等の公表

当財団が主催する研究会議の概要、会議において発表された研究論文及び当財団が出版した書籍ならびに季刊誌の内容等（日本語及び英語）

## 4. 芸術文化助成事業

### (1) 美術公募助成

若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動等に対する助成を行いました。

助成件数：34件（①団体17件、②個人17件）

助成額：1,500万円

### (2) 音楽公募助成

若手芸術家の育成を目的とする活動及び芸術文化の国際交流を目的とする活動等に対する助成を行いました。

助成件数：30件（①団体18件、②個人12件）

助成額：1億1,465万円

### (3) 新人美術家顕彰事業（野村美術賞）に対する助成

東京藝術大学大学院美術研究科博士課程の大学院生を対象として、特に優秀な作品を選定して買い上げ同大学美術館で保存する顕彰事業「野村美術賞」に対する助成を行いました。

助成額：300万円

### (4) 敦煌研究院研究者受入事業に対する助成

東京藝術大学における敦煌研究院研究者の受入事業に対する助成を行いました。  
助成額：100万円

### Ⅲ. 評議員会・理事会・選考委員会開催状況

#### 評議員会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年6月10日	第10回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員の選任</li> <li>・理事の選任</li> <li>・監事の選任</li> <li>・議事録署名人の選定</li> </ul>	承認可決
平成26年6月25日	第11回定時評議員会 (決議・報告の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度決算書類</li> <li>・平成25年度事業報告（報告事項）</li> </ul>	承認可決
平成26年6月27日	第12回臨時評議員会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・評議員長の選定</li> </ul>	承認可決
平成27年3月11日	第13回臨時評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員等の報酬支給基準の改定</li> <li>・理事の改選</li> <li>・積立資産の取り崩し枠の設定</li> <li>・議事録署名人の選定</li> </ul>	承認可決

(注) 決議及び報告の省略については、評議員全員から書面による同意の意思表示を得たため、評議員会の決議ないしは報告があったものとみなしました。

#### 理事会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年5月23日	第19回臨時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第10回臨時評議員会の招集</li> </ul>	承認可決
平成26年6月10日	第20回定時理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年度事業報告</li> <li>・平成25年度決算書類</li> <li>・顧問の選任</li> <li>・選考委員の選任</li> <li>・選考委員会規則の改正</li> <li>・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）</li> </ul>	承認可決
平成26年6月27日	第21回臨時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事長兼代表理事及び常務理事兼代表理事の選定</li> <li>・理事が自己のためにする当財団との取引</li> </ul>	承認可決
平成27年2月25日	第22回臨時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第13回臨時評議員会の招集</li> </ul>	承認可決
平成27年3月11日	第23回定時理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問及び選考委員の報酬支給基準の改定</li> <li>・平成27年度事業計画</li> <li>・平成27年度収支予算</li> <li>・積立資産の取り崩し枠の設定</li> <li>・選考委員の改選</li> <li>・代表理事の職務執行状況の報告（報告事項）</li> </ul>	承認可決
平成27年3月25日	第24回臨時理事会 (決議の省略)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧問選任</li> </ul>	承認可決

(注) 決議の省略については、理事全員から書面による同意の意思表示を得、監事全員に書面により異議がないことを確認したため、理事会の決議があったものとみなしました。

選考委員会社会科学助成部会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年6月27日	臨時選考委員会 (決議の省略)	・部会長の選定	承認可決
平成26年9月17日	2014年度下期選考委員会	・2014年度下期公募助成の予算配分と助成額 ・2015年度金融・証券フロンティア助成の一次選考案 ・議事録署名人の選定	承認可決
平成27年2月9日	2015年度上期選考委員会	・2015年度上期公募助成の予算配分と助成額 ・2015年度金融・証券フロンティア助成の助成額 ・2015年度非公募助成の予算配分と助成額 ・議事録署名人の選定	承認可決

(注) 決議の省略については、選考委員全員から書面による同意の意思表示を得たため、選考委員会の決議があったものとみなしました。

選考委員会外国人留学生奨学部会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年6月27日	臨時選考委員会 (決議の省略)	・部会長の選定	承認可決
平成26年12月17日	2015年度選考委員会	・2015年度奨学生の選考 ・議事録署名人の選定	承認可決

(注) 決議の省略については、選考委員全員から書面による同意の意思表示を得たため、選考委員会の決議があったものとみなしました。

選考委員会芸術文化助成部会

開催日	会議名	議案	結果
平成26年6月27日	臨時選考委員会 (決議の省略)	・部会長の選定	承認可決
平成26年7月29日	2014年度下期選考委員会	・2014年度下期助成案件の選考 ・議事録署名人の選定	承認可決
平成27年1月9日	2015年度上期選考委員会	・2015年度上期助成案件の選考 ・議事録署名人の選定	承認可決

(注) 決議の省略については、選考委員全員から書面による同意の意思表示を得たため、選考委員会の決議があったものとみなしました。

以上